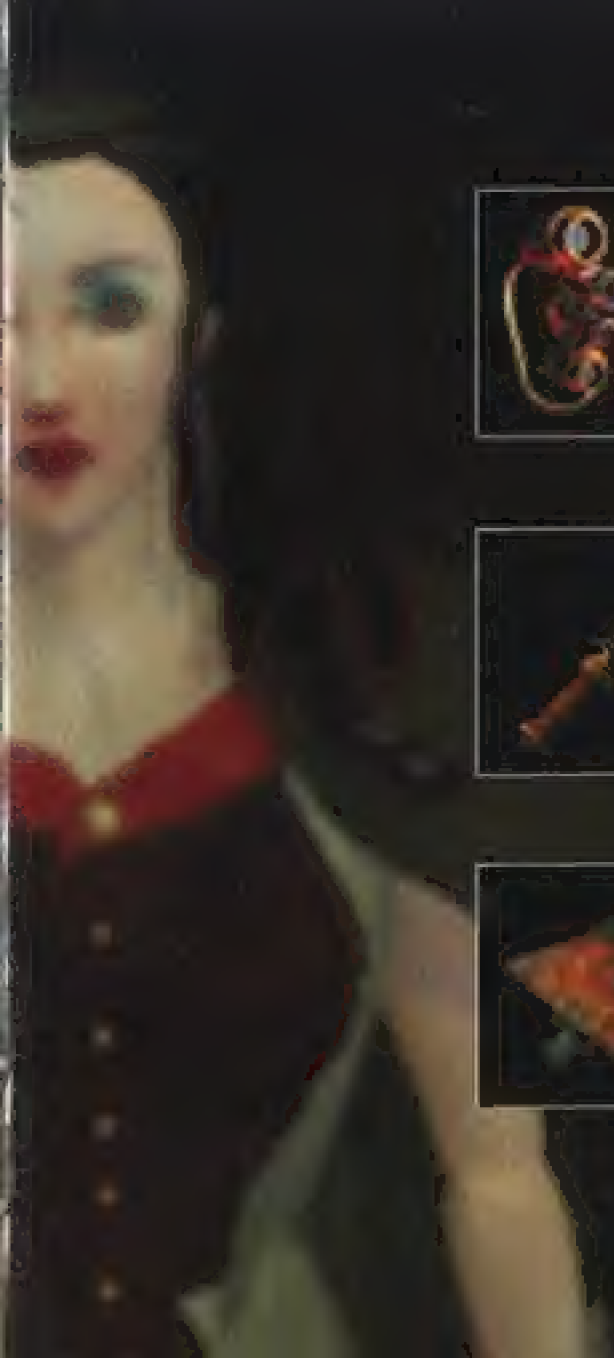
PlayStation

KOWLOON'S GATE
ADVENTURE BOOK


君が迷うこともあろうかと、
いくつかの情報を用意した。
九龍城に潜入する前に、
目を通しておきたまえ。
SLPS 00669-00672

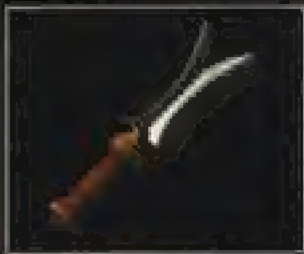


超級風水師　三種の神器



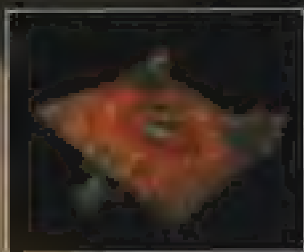
風水スコープ

香港最高風水会議の席上で、愛萍（アイピン）が渡してくれるアイテムだ。この風水スコープを持っていると、邪気の及ぶ範囲が紫色で示される。風水スコープは、手に入れたときから効力を発揮するように作られている。



七宝刀

５つの属性の邪気を吸引、また射出できる法具だ。「火」の属性を備える鬼律（グイリー）には、「水」の属性の邪気を用いて倒すことができる。ただ、最初のクエストでは、邪気を吸入できない代用品「八宝刀」を手に入れることになる。



超級羅盤

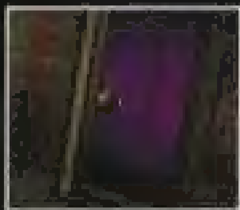
魔界で風水を起こすために用いる。玄武、青龍、朱雀、白虎と呼ばれる四神獣の存在を探り当て、この超級羅盤を用いて見立てを行う。四神獣の全てを正しく見立てることで、初めて風水が生まれるのだ。この超級羅盤は、魔界のどこかで手に入れなければならない。

陰界の九龍城で、もっとも広い街、九龍フロント。物語の舞台となる街だ。

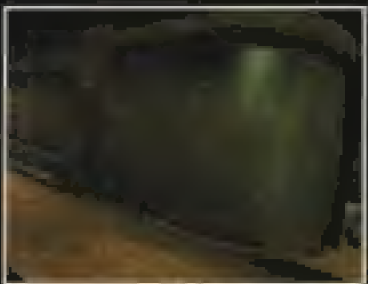
九龍城にはいくつかの街があるが、その全てがここ九龍フロントとつながっている。
小黒(シャオヘイ)やリッチといったメインキャラクターと出会うのも、この九龍フロントである。



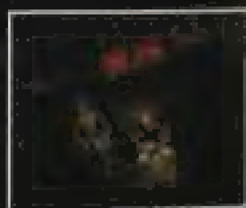
巨大なネオンをかかげる九龍電脳中心。1階は九龍遊戯中心というゲームセンターだ。



いかがわしいたたずまいの双子屋。ここで双子たちは、教育を受けるための登録を行う。



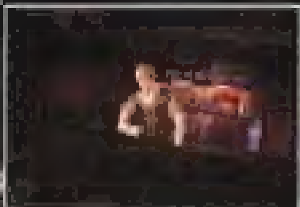
怪しい雰囲気の双子中心。どうやら「双子セミナー」が行われるらしい。受付脇にはクーロネットの端末がある。



旅人。九龍城では、自分の国を持たない者をこう呼び習わしている。彼らから思わぬ話が聞けることも。

海産物を扱う店が集まった、
海鮮中心。
まだ時間が早いせいか、
どの店も営業前だ。





龍城飯店。1階がバーになっており、
そのカウンターでリッチが目を光らせている。
2階には小黒の部屋がある。

質屋。主人は李弘（リーホン）
だ。彼から、小黒が盗んだ鳳
の本が見つかったと、引換札
を預かることになる。





ビルの3階にある気功塾。
ここの主宰者がウェイである。
彼は陰陽のバランスが
崩れ始めていることを悟っている。

「クーロンズ・ゲート」に登場する造語の数々。世界観を構成する上で、不可欠な要素だ。これだけを理解しておけば、世界観で迷うことはない。

鬼律（グイリー）
いわゆるモンスターである。捨てられた物に邪気が宿って生まれる。邪気そのものがなくなれば、鬼律もいなくなるわけだ。外見はグロテスクだが、よく見ると物としての由来をたどることも可能だ。その物が何であるかで、鬼律の属性がおおよそ見当が付く。

蛇老講（ジャロウコウ）
通称、オールド・スネークの名で呼ばれる秘密結社だ。「双子屋」や「双子中心」といった施設の運営を行っている。彼らの目的は、できるだけ多くの双子の力、「鳴力（ミンリー）」を集めて、眠れる龍を目覚めさせることにある。そして龍が目覚めれば、不老不死の奇跡が起きるというのだ。

紅頭（ホントウ）
「是空」という名のレジスタンスのメンバーだ。彼らは、陰界の九龍城を牛耳る秘密結社「オールド・スネーク」に対抗している。街の人間の噂では、どうやら鼻持ちならない連中らしいが…紅頭たちはもっぱら、情報収集活動を展開している。

妄人（ワンニン）
自分を物だと考えるようになり、そのうち本当に物になってしまった人間を、妄人と呼ぶ。設定では、自分が物だという妄想は、邪気に触れることで強くなる。妄人は、見かけは鬼律と似ているが、体の一部に必ず人の肌を貼り付けている。パラレルワールドにつきもののミュータントといったところだろう。

鳴力（ミンリー）
離れたところにいる双子どうしが、お互いに呼び合う力のことだ。元来、一卵性双生児の間には、離れていても体験や感覚を共有するような現象があるといわれている。陰界の九龍城では、その力を集めて、大きな力を呼び起こそうと双子たちの教育が行われている。

老力（ロウリー）

双子たちの鳴力を集めると、やがて老力（ロウリー）と呼ばれる、より大きな力になるという。この老力により、「眠れる龍」を呼び覚ますことができるとされている。だが、未だに老力が現れそうな兆候はない。

胡同（フートン）

リアルタイム・ダンジョンをこう呼ぶ。元は「路地」という意味だが、クーロンのダンジョンは入り組んだ建物で構成されている。複数の建物が、歪みながらつながり、不定形な空間を作り出している。こうした場所は、気の流れがおかしくなり、邪気を呼びやすいのだ。

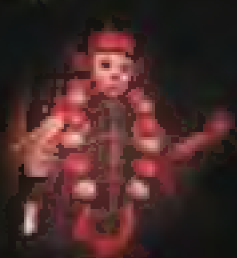
rhizome（リゾーム）

「リゾーム」とは際限なく広がる地下茎のこと。その名を冠したのが、クーロネット上に用意されたリアルタイムチャットである。会員たちが端末を介しておしゃべりに興じている。このチャットに参加している会員とは、全員が鳴力に悩む双子たちだそうだ。

香港ではホテルを「酒店」と記す。ところが「クーロンズ・ゲート」では、「飯店」となっており、これは大陸での表記方法だ。陰界では、香港を超えた、文化の混合が起きているようである。登場人物名もその例にもれず、広東語、北京語、英語など多様な言語が混ざり合った表記となっている。

ちょっと読みづらいキャラクター名。小黒とは、本当は男の子の幼名である。

愛萍　アイピン
張陵　チャン・リン
張魯　チャン・ルー
小黒　シャオヘイ
李紅　リー・ホン
夏先生　シャ・せんせい
尚太　シャン・タイ
梁艾円　リャン・アイダイン
コニー楊　コニー・ヤン
媽妃　マーフェイ


媽妃


夏先生


張陵

リアルタイムダンジョンでお世話になるクーロン・ナビの面々。
邪気に冒されたダンジョンの中で、彼らの的確な道案内こそが命綱である。

邪気を恐れることなく役割を果たす、４人のナビ。しかし勇気の向こうに、
ほのかに感じるトラウマ。それが、彼らの印象をより深めているといえるだろう。

ハニー・レディ

ひたすらセクシーなハニー・レディ。
コスチュームも女王様系である。
動きはいたって俊敏で、
かつダイナミック。
蝶のような舞いは必見である。





リトル・フライ

マシンエイジを彷彿とさせるフライビークル。
それは彼にとって欠くことのできない
パートナーなのだ。巧みに操るその腕前を
見せつけるようにして、登場する。

バンブージー

かつては竹の足場を組む職人
だったというバンブージー。
高い所は得意中の得意といった趣だ。
兵士のような攻撃的な外見とは裏腹に、
穏やかな性格だ。





ナビを雇うには、クーロネットの「案内所」から
アクセスする。「職、契約」のボタンで雇うこと
ができる。ナビは無料である。



ミスター・ドープマン

体中が筋肉。筋肉の塊の中に、
彼の痛々しいほど繊細な個性が見えかくれする。
まるで強大な力を恥じているかのようだ。
むろん、ドーピングで得た力なのだが。

**ただぼんやりと座っているようで、
実に細かく観察している。
クーロンの風物、路人。
彼らの目に、登場人物たちは
どのように映っているのだろうか。**



路人（右）
なあ、知ってるか、龍城飯店にいる小黒って女だよ。なんでも、しきりと鋼質の夢を見るようになったっていうじゃないか。

路人（左）
おいよせ、俺たちがそんな話してるの、リッチに知れたら、またどやされるぜ。

路人（右）
そうだよなあ、あいつ、小黒のことになると、すぐむきになるからなあ…けど、あの女、ウェイのところにちょくちょく出入りしてるじゃないか。

路人（左）
多分…その、夢の何とかって話でもしてるんじゃないのか。リッチは小黒の夢の話なんて、頭っから信じちゃいないみたいだしな。

路人（右）
ウェイなら聞いてくれる…そうかもな。ただウェイは九龍でも指折りの堅物だからなあ。妙な話するなって小黒に教え諭してんじゃないのか。

路人（左）
そうだ！キッズだよ！そう、キッズのやつに話してたの、聞いたんだ。夢の話さ…電脳中心のところでな。やつは強龍と同じ症状だとかなんとか、そんなこと言ってたよ。

路人（右）
誰だって？強龍…なんだい、そいつは？

路人（左）
さあな。どうせ夢見る野郎なんじゃないのか。電脳中心でゲームしてるやつじゃないのか？

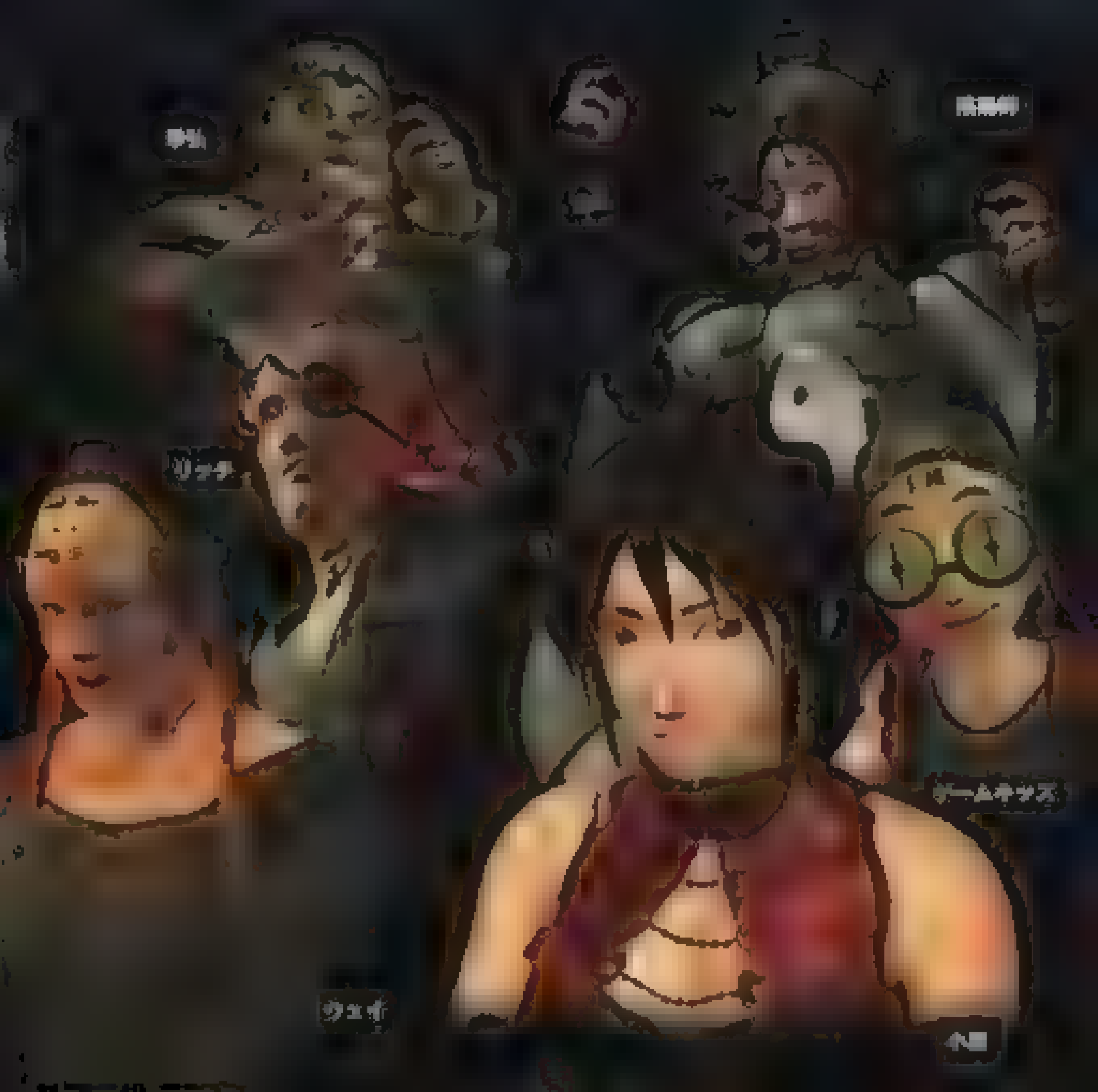
路人（右）
そういや、キッズのやつも、あのネットの会員なのか？知ってるだろ…なんだっけ…リゾーム…だっけ…端末でおしゃべりしてるやつらがいるところ。

路人（左）
お前、興味あるのか？やばいから、よせ。それに、変な話だけど、生体通信やってると、陰陽師が現れたってよ。

路人（右）
陰陽師って、あいつだろ、男人街にいる。前に見たことあるなあ。呪術師だとか科学者だとか…分からねえやつだよ。

路人（左）
分からねえって言えば、このあいだ、質屋の李弘のやつとなにやら秘密めかして話し込んでたな。いや小黒がだよ。なんで、李弘なんかに用有りなんだ？

路人（右）
そりゃ、分からねえなあ…まるで分からねえ。


ウェイ

小龍（シャオヘイ）/声：[illegible]

最近しきりと[illegible]の夢を見るという。夢の中で[illegible]を予言した[illegible]
彼女はその夢と主人公の[illegible]をどこかでつなげて考えているようだ。
リッチをど[illegible]から小龍の夢の[illegible]を聞き入れようとしないが、
それでも彼女は[illegible]の文を主人公に[illegible]とする[illegible]
それは主人公[illegible]で[illegible]



[illegible]（[illegible]おうじ）/声：[illegible]

[illegible]



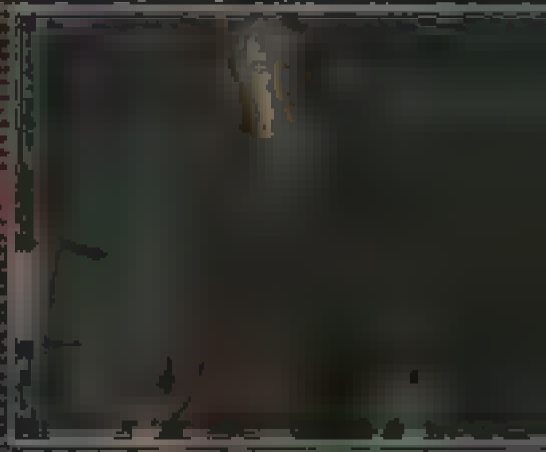


ゲームキッズ/声：[illegible]

[illegible]で一[illegible]
ゲーム小僧。[illegible]
ゲームセンターに[illegible]し[illegible]
「キッズ」[illegible]一員らしい
コンピュータやネットワー[illegible]
[illegible]

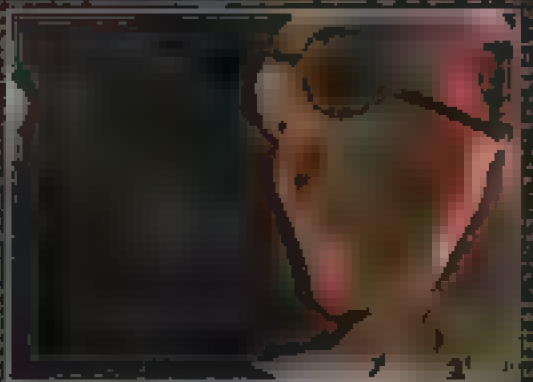
ウェイ/声：[illegible]

[illegible]の主人。
その[illegible]として、[illegible]で[illegible]しているのか、
かなり詳しく知っているようだ。
[illegible]



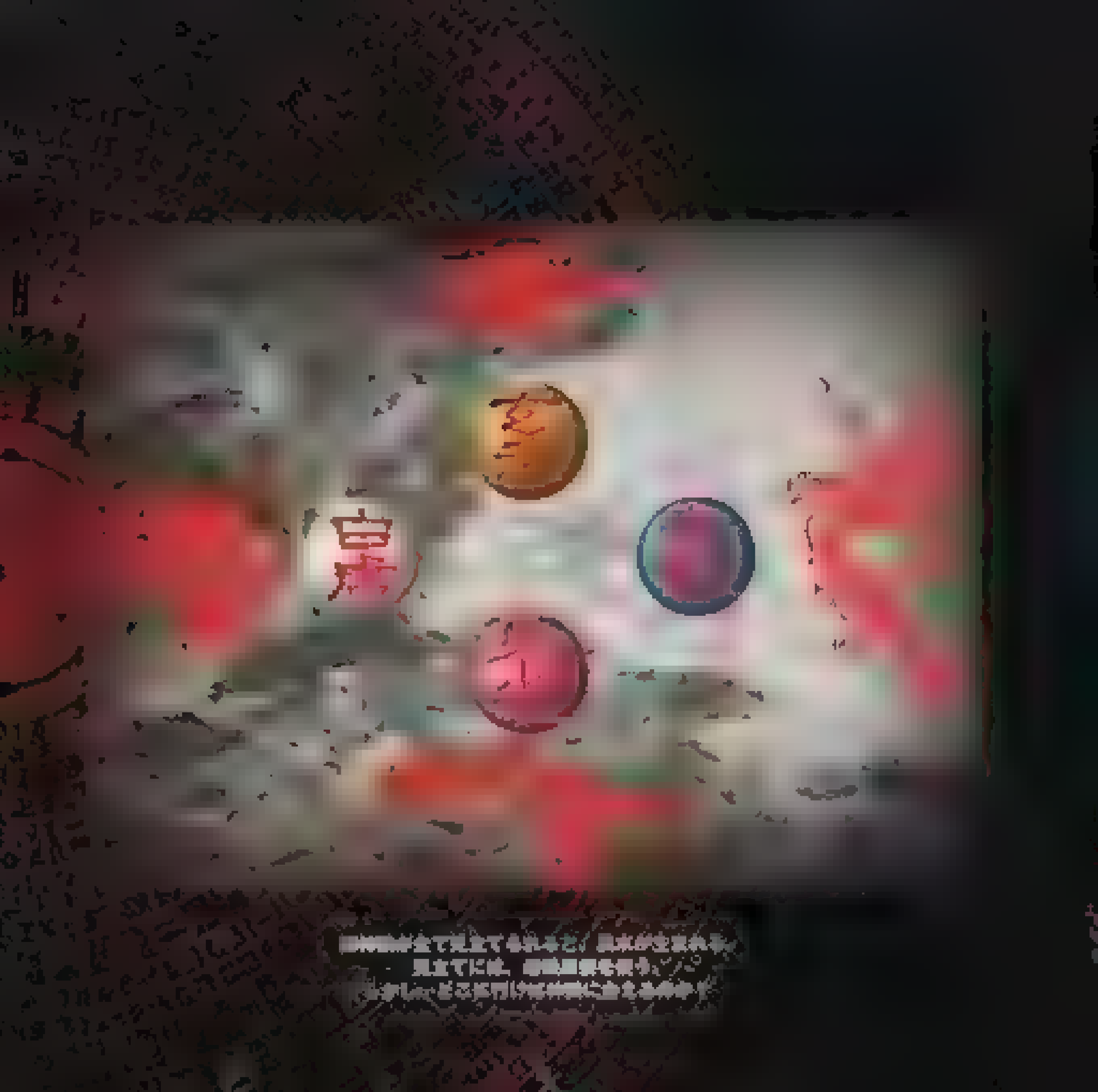
[illegible]





リッチ/声：鈴木英一郎

[illegible]というホテルの1階でバーのマスターをやっている。
[illegible]のように可愛がっている。一見すると[illegible]だが、
付き合いを[illegible]でいくうちに、[illegible]



もうひとつの世界、陰界。陽の世界と対をなすはずのこの陰界が、
実体として姿を見せた。調和が失われつつある。この陰と陽の不調和を[illegible]、
その[illegible]世界の崩壊を意味す[illegible]

消滅したはずの九龍城が、陰界から現れた。その原因は、
どうやら陰界において風水が存在しないことにあるようだ。風水を[illegible]した陰界が
[illegible]のバランスを[illegible]て陽の世界に姿を現したのだ。

風水では、四神獣の守りを得る方角である。

[illegible]。それぞれの地形を神獣とみなすことによ[illegible]、
[illegible]を導いて[illegible]の平安を[illegible]。
[illegible]スケールの大きな[illegible]風水と呼ばれる風水術だ。

陰界では、何をもって神獣とみなすのか。
[illegible]

[illegible]ーに課せられたクエストは、[illegible]ひとつ
[illegible]の九龍城で、四神獣のそれぞれを見立てること。
四神獣の全てが見立てを受けると、はじめて風水[illegible]現れる。
神獣の見立てには「[illegible]」を用いる。
「[illegible]」は九龍城のどこかにあるという。

ウーロネットのメインメニューを利用するためには、アクセスカードを手に入れる必要がある。これは売られているわけではないが、「誰かが落していく」ことが多いらしく、ひょんなことで手に入る。

トップメニューに、所持しているカードのIDが表示される。主人公が手にするカードのIDは「[illegible]307-[illegible]」だ。複数のカードを所持しているときは、どちらのカードでアクセスしたいかを選ぶ。カードによって、アクセス権の設定がやや異なっている。そして、[illegible]するメールを読むと、「[illegible]人案」のメールを[illegible]することです。ヒントは得られる。

アクセスした時にメールが来ている場合は、「[illegible]電子郵件」と表示される。ネット会員たちのチャット＝おしゃべりが始まれば、「[illegible]リゾーム」のメニューに「[illegible]」の文字が。

● メールやチャットを読むことで、先に進めることもある。
● 「データベース」には、役立つ情報が載っている。
● 「[illegible]」とは、カード所持者の[illegible]のようなものだ。
● 「[illegible]」のデータベースを開いている。
● 物語が進むにつれ、データベースの内容が更新されていることもある。こまめにチェックを忘れずに。



アクセスカード[illegible]

電子メール
持っているIDあてに送られた電子メールを読む。

データベース
世界観や彼女について、詳しく知ることができる。





案内屋
リアルタイムダンジョンに入る前に、ここでナビを雇う。



リゾーム

ハッピーアワー

生体通信

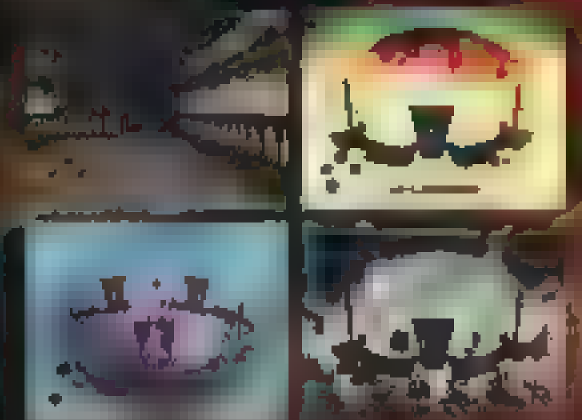
[illegible]
邪気に満ちたリアルタイム・ダンジョンの奥で熾烈なバトルが繰り広げられる。

クーロンズ・ゲートでは、リアルタイム・ダンジョンを
「風洞(フートン)」と呼ぶ。入り組んだ風洞の奥には、
鬼律(グイリー)が潜み、はびこる邪気は、
容易に人を寄せ付けない。
だが、クエストをこなすためには、
意を決して邪気の中心に飛び込んで行くしかない。
最も邪気の激しい場所で、
ようやく鬼律が真の姿を現す。



九龍城には4本の風洞(フートン)があるという。





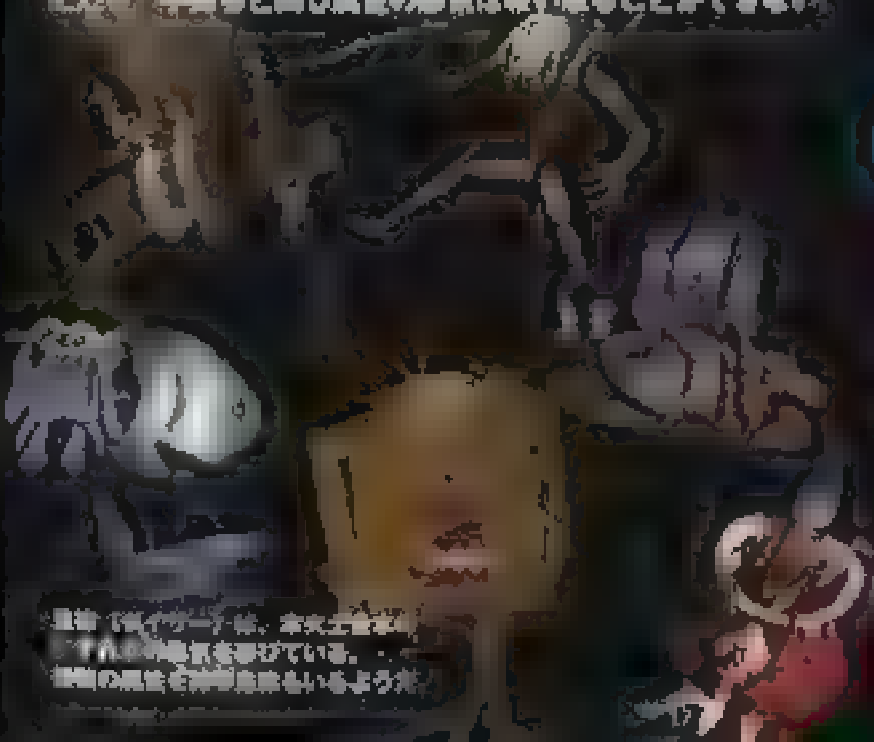
もっかどごんすい。
五属性の相克関係が勝敗を決める。

木火土金水（もっかどごんすい）。邪気にはこの五属性が備わる。それぞれが相克関係にあり、エンカウントした鬼神の属性を見切り、その属性に打ち勝つ邪気を射出する。

五属性については、ターロキットの「[illegible]」データベースに詳しい。その一部を引用しよう。

> 「木」の邪気は「火」の邪気に打ち勝つ。同様に、「火」は「金」を溶かすことにより、「金」の邪気を消し、「金」は斧となって「木」を切り倒す。「木」は「土」から養分を吸い取り、「土」は「水」を埋め立てる。このように５属性が互いに打ち勝つ関係を、相克関係と呼ぶ。

鬼神の邪気を吸い取ることでもバトルに勝てる。
ただし、[illegible]と同じ属性の邪気は吸い取ることができない。





五つの属性は、それぞれに相克関係にある。

「七星刀」に溜てる邪気は４種類までだ。
だが、[illegible]邪気の数に応じて「気P」は減少する。

鬼神「[illegible]」は、木火土金水[illegible]の邪気を帯びている。
[illegible]の属性を[illegible]もいるようだ。

「気P」の回復手段は、状況に応じて使い分ける。

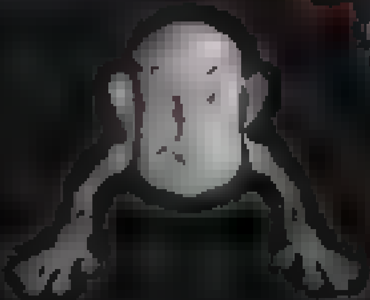
1.「男油」を飲む。
「男油」には、男のエネルギーが凝縮されている。
これを飲めば、「気P」ゲージを4分の1ほどを回復できる。

2.歩く。
歩くことでも回復できる。ただし、
邪気のないエリアを進まなければならない。
前進のみならず後退、左右移動も有効だ。

3.鬼神を倒す。
バトルに勝つと、ある程度は回復できる。
頻繁発生する鬼神とのバトルは、「気P」
確保に効果的だ。

4.セーブ&ロードでも。
「気P」ゲージがゼロに近づいたら、急いでセーブする。
そのままセーブしたばかりのデータをロードすれば、
全回復でスタートできる。







鬼神バトルで使えるアイテムは3種類だ。



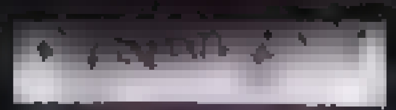
鬼神玉（グイリーだま）
[illegible]にかかわらず鬼神を倒すことができる。

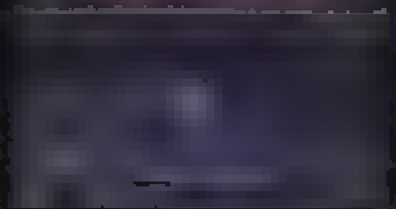


[illegible]（ボイフン）
鬼神の[illegible]をチェンジできる。



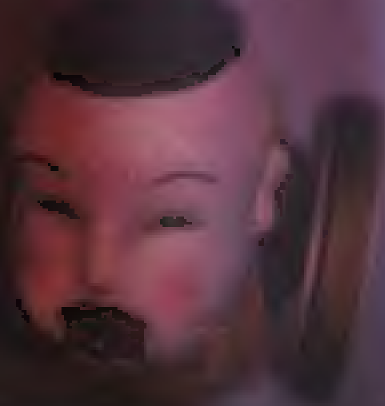
男油（おとこあぶら）
減少した「気P」を補充できる。

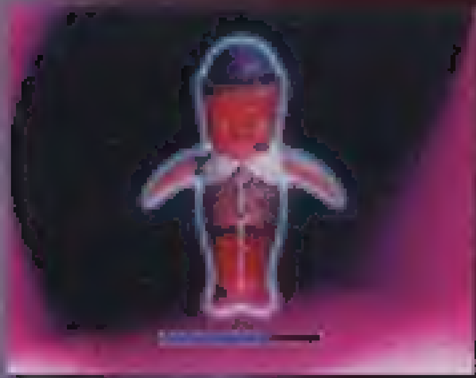


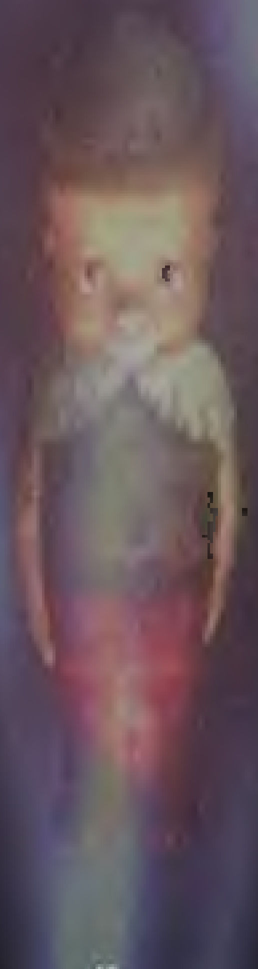




[illegible]は「コノリス」と呼ばれる[illegible]。
真上に立ち、○ボタンでアイテムを入手できる。
[illegible]
アイテムを入手した後の「コノリス」は、[illegible]
が[illegible]っている。

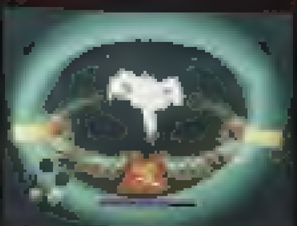












特定の効力を持つアイテムで切り抜ける、
アイテムバトル。

アイテムバトルで対峙する相手は、ほとんどの場合、メインクエストにかかわる重要な敵である。

一撃で大きなダメージを被ることになる。
有効なアイテムはただひとつだ。

緑色の邪気は無限発生する鬼律だ。
「気P」の減少が少なく、攻略に利用できる。



「気P」がなくなるか、
5属性すべての邪気をため込んで
しまうと……



クエスト1：鏡屋救出！

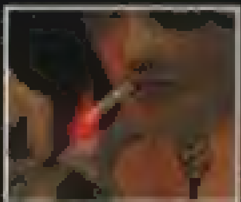
「香港最高風水会議」で概要を説明された後、いきなり陰界の九龍城に送り込まれる。その場所、龍城路という街だ。路人たちの話から、鏡屋が邪棟に入ったきり戻らないという。鏡屋は、気脈を正す「八卦鏡」の角度を直しに行ったらしい。必要なアイテムを手に入れて、最初の邪棟、重慶花園（チョンキンガーデン）の中へ。鏡屋救出。それが最初のクエストだ。



クエスト2：アクセスカード入手!!

鏡屋を助けた後、龍城路に戻ると、九龍フロントへの道が開かれる。ひとまず、九龍フロントで情報収集だ。まずはアクセスカードを手に入れたい。「海鮮中心」というビルの地下で、占いのじいさんの話を聞く。さっそく海鮮中心の手前にいるじいさんのところで占ってもらうと、5000紙幣(シザ)と引き替えに、アクセスカードを手にすることができた。それにしても高いカードである。







クエスト3：ウェイ、リッチ、そして小黒。

龍城飯店に入ろうとすると、玄関に李弘が待ちかまえている。彼は小黒に頼まれた古い暦の本が見つかったと「引替札」を渡してくれる。どうやら主人公が小黒に探させたと勘違いしているらしい。だが、まだ龍城飯店には入れない…爆竹屋や路人の話から、気功塾にウェイが戻ったという。さっそくウェイと会うことに。ウェイからリッチを紹介される形でようやく龍城飯店に入ると、カウンターにはまだ警戒の色を隠せないリッチがいる。李弘からの札をリッチに見せ、小黒との対面を果たすことになる。

クーロンズ・ゲート Q&A

Q:アイテムを使っても、何も起こらない…
A:ほとんどのアイテムは、必要なときにのみ効力を発揮します。「捨てる」という設定がないため、不用意に使ってもなくなることはありません。

「七宝刀」は持っているだけで装備したことになっています。バトル中に現れる「風水リング」は、七宝刀の効力です。

「四神獣盤」は四神獣の見立てに用いますが、アイテム欄で「使う」と、見立てが終わった神獣を表示します。

「風水スコープ」はリアルタイムダンジョンで「使う」と、マップを表示します。

Q:お金の使い方がわからない…
A:お金はアイテムとして所持しています。何か物を買うときには、「使う」で代価分だけ差し引かれます。基本的に、お金は稼げません。イベント的に稼げることもありますが、あくまでイベントです。そのうち、お金そのものがなくなることもあるかも知れません。

Q:ナビが雇えない！
A:いきなり送り込まれた龍城路。ここでリアルタイムダンジョンに入る際は、まだアクセスカードがなく、ナビを雇うことができません。…ナビは、重慶花園（チョンキンガーデン）のどこかであなたを待っています。おそらく、誰かが雇っていてくれたのでしょう。

ちなみに、どのダンジョンでもナビとは無料で契約できます。彼らは志を持ったボランティアですから。

Q:移動中、途中にいる商人と会話ができない…
A:JPEGダンジョンでは、ポイントとポイントの途中で停まることはできません。途中にいる商人は、背景のようなものです。しかし、彼らもしっかりあなたの行動を観察しているかも知れません。

Q:横を向いたつもりが、斜め向きになってしまう…
A:ポイントでの回転は、必ずしも90度とは限りません。中には微妙な角度で別なルートが用意されていることも。風景を覚えてしまうのが迷わないコツです。

Q:新しい街に入ると、戻れなくなってしまった！
A:心配いりません。進めたということは、戻る必要がないということ。九龍フロントには、何度か戻ることになるでしょうが…リアルタイムダンジョンからは、ナビが戻してくれるはずです。振り返ることなく、次のクエストに取り組みましょう。

Q:マーキングを上手に使いこなすには？
A:マーキングを置いた後、L-Rボタンで4色のマークカラーが指定できます。鬼律跡の前で赤、鍵のかかった扉は青、未踏の場所は緑といった具合に、自分なりにマークカラーの意味を決めておくと便利です。用済みのマークを回収しておくと、紛らわしくありません。

マーキング数は13個です。ひとつのダンジョン攻略が全て終わった時点で、自動的に回収され、次のダンジョンではまた13個からスタートできます。

Q:手持ちの「邪気」では、鬼律を倒せなくなった！
A:そんなときは、無限発生の鬼律を利用して、手持ちの邪気を有利な状態に揃えましょう。「貝殻」を所持している場合は、それで相手の属性を変更できます。「鬼律玉」なら、鬼律の属性にかかわらず、鬼律を倒せます。

Q:鬼律となかなかエンカウントできない！
A:邪気の強さは3段階、その中心に必ず鬼律がいます。思い切って飛び込んでいきましょう。邪気は壁を貫くため、ひょっとすると鬼律は壁の向こうにいるのかもしれませんね。

Q:クーロネットのメールが文字化けしている！
A:そのようなこともあるようです。

Q:クーロネットの端末が起動しない！電源が落ちている！
A:そのようなことも、あるのです…

Q:メールを寄こす「カタリ」とは、何者？
A:……………………………



SLPS 00669–00672